



Sustained Growth through Value Creation

会社案内 2026

ごあいさつ

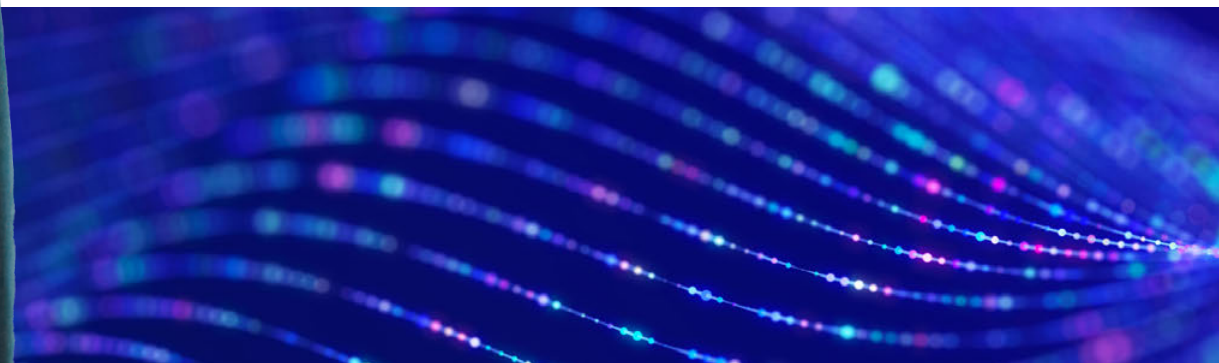
137年の歩みを未来へ繋ぎ、 新たな価値創造に挑みます

兼松は今年で創業137年を迎えます。137年という歳月は、ただ長いだけでは意味を持ちません。その間に何を見つけ、何を選び、どんな未来を切り拓いてきたのか。兼松グループは、まさに「選択と挑戦」の歴史を歩んできた企業です。

1889年、豪州との貿易を切り拓いた一人の開拓者精神から始まった兼松は、時代ごとに姿を変える社会のニーズに応えながら成長してきました。創業当時から受け継がれてきたのは、未知の領域に踏み出す勇気と、価値を生み出すための創意工夫。この2つは、現代のビジネス環境がどれほど複雑になっても、私たちの根底に流れ続けています。

現在、兼松グループは中期経営計画の最終年度にあり、目標に向かって順調に成長しています。しかし、私たちが見据えているのは数字の達成だけではありません。社員一人ひとりが力を発揮し、組織全体が次のステージへ進むための“質的な進化”こそが、今の兼松が本気で取り組んでいるテーマです。

その象徴が、2025年8月に策定した Mission、Vision、Values (MVV) です。明治時代に生まれた創業主意は今も当社の大切な価値観ですが、社会の価値観は大きく変わりました。多様性が尊重され、働き方も人生観も人によって異なる時代。



ごあいさつ

だからこそ、社員全員が同じ方向を向ける“現代の言葉”が必要でした。幅広い社員の声を集め、兼松の強みと未来への意志を改めて言語化したのが、この新しい指針です。

MVVの策定は、組織の判断基準を明確にただけでなく、社員一人ひとりの意識にも大きな変化をもたらしました。Missionに照らして自らの役割を捉え直し、Visionの実現に向けて何をすべきかを主体的に考える姿勢が広がっています。Valuesが示す行動指針は、日々の業務の中で「どう動くべきか」を判断する軸となり、個々の行動が自然と同じ方向へと収れんするようになりました。結果として、グループ全体が価値創造に向け一体感を持って動く基盤が整いつつあります。

また、MVVは新規事業や投資判断の場面でも効果を発揮しています。「私たちのMissionに沿うか」「Visionの実現に寄与するか」という視点が共通言語となり、意思決定のスピードと質が向上しました。社員が自ら考え、行動し、挑戦する風土が強まりつつあることは、兼松の次の成長を支える重要な変化です。

そして私たちが目指す未来は明確です。「効率的かつ持続可能なサプライチェーンの変革をリードするソリューションプロバイダー」。不確実性が増していく中、社会の変化を成長の機会と捉え、兼松はその変革を支える存在として、社会に新しい価値を提供し続けます。

137年の歴史を持つ企業は、時に“古い会社”と思われるかもしれませんが、しかし兼松は、歴史を背負いながらも、常に未来に向かって動き続ける企業です。誠実に、果敢に。その姿勢は創業時から変わらず、そしてこれからも変わりません。

代表取締役社長

宮部佳也

Mission

挑戦の種をともに育み、
未来に愛される商いをつくる

Vision

効率的かつ持続可能な
サプライチェーンの
変革をリードする
ソリューションプロバイダー

Values

冒険家のように商売しよう
誠実にぶつかる勇気を持つよう
創意と情熱を掛け算しよう
素早く、しぶとく、開拓しよう
未来の福利をしかけよう

兼松グループのあゆみ

創業の志を未来へ繋ぐ

1889年 創業

豪州貿易を主業に大恐慌を乗り越える。米国へ展開

創業主意

「わが国の福利を増進するの分子を播種栽培す」

「いま一粒の種をまく、それは我が国、日本の幸福、利益を増進する芽ばえを期待して、いまその種をまくのだ」と言う、

当社創業者・兼松房治郎が創業の際に宣言した主意です。

海外貿易が外国商館に独占され、日本人の参入が極めて困難だった中で、オーストラリアからの羊毛直輸入事業に挑戦します。

すでに大阪商船(現・商船三井)や大阪毎日新聞(現・毎日新聞)の設立に関わり、大阪財界で地位を築いていましたが、自らの全財産を投じて未踏の自由貿易の道を切り拓きました。

この大胆な挑戦こそが、今日の兼松の礎となっています。

1960-1980年代

総合商社としての多角化、地域拡大

われらの信条

創業主意を受け継ぎ、基本理念にまとめたものが、1967年兼松江商として合併を機に制定された「われらの信条」です。

1. 伝統的開拓者精神と積極的創意工夫をもって業務にあたり、適正利潤を確保し、企業の発展を図る。
2. 会社の健全なる繁栄を通じて、企業の社会的責任を果し、従業員の福祉を増進する。
3. 組織とルールに基づいて行動するとともに、会社を愛する精神と、社内相互の人間理解を基本として、業務を遂行する。

1967 江商と合併し、「兼松江商株式会社」発足

1973 東京証券取引所市場第一部に上場

1968 兼松電子サービス株式会社

1943 株式会社兼松コンピューターシステム

(現 兼松エレクトロニクス株式会社)設立

(現 兼松コミュニケーションズ株式会社)設立

1990-2000年代

経営体質の強化のため大規模な選択と集中／財務基盤の改善・強化

1989 創業100周年

1999 大規模な事業の選択と集中の実施

1990 「兼松株式会社」に商号変更

2005 新東亜交易株式会社株式の過半数を取得(2010年に100%取得)

1991 兼松エレクトロニクス株式会社が東京証券取引所市場第一部に上場

1993 株式会社兼松コンピューターシステム

(現 兼松コミュニケーションズ株式会社)が携帯電話機器の販売ビジネスに参入



創業者・兼松房治郎

兼松グループのあゆみ

2010年-

事業の選択と集中を経て経営基盤が充実 専門性の高い分野でのM&Aや、事業拡大を実施し、攻めの経営へシフト

2012 北米の鋼管加工事業会社 Benoit Machine LLC(現 Benoit Premium Threading, LLC：ベンフ社)を買収

2013 15期ぶりに復配(2014年3月期中間配当)

2014 執行役員制の拡充

2016 株式会社ダイヤモンドテレコムを吸収・合併し、モバイル事業の拡大を図る

2018-2023年

130TH
ANNIVERSARY

中期ビジョン

「future 135」

2018 •イノベーション投資推進に向け、「先進技術・事業連携チーム」

(現 グループ成長戦略推進室)組成

•Kanematsu Ventures Inc. 設立

2019 創業130周年

2022 株式会社日本格付研究所(JCR)よりA-格を取得

2023 兼松エレクトロニクス株式会社および兼松サステック株式会社を公開買付けにより完全子会社化

2024年

135TH
ANNIVERSARY

中期経営計画

「integration 1.0」

•日本初のセキュリティ企業に投資するファンド「日本サイバーセキュリティファンド1号投資事業有限責任組合(NCSF)」を、

兼松エレクトロニクス株式会社・グローバルセキュリティエキスパート株式会社・ウエルインベストメント株式会社と設立

•ICTソリューション部門を新設

2025年

Mission、Vision、Valuesの策定と「integration 1.1」へのアップデート

•JCRよりA格を取得 •戦略的IT会社「兼松シードポート株式会社」設立

セグメント別収益構成比



収益(2026年3月期)

1兆676億円

その他0.2%

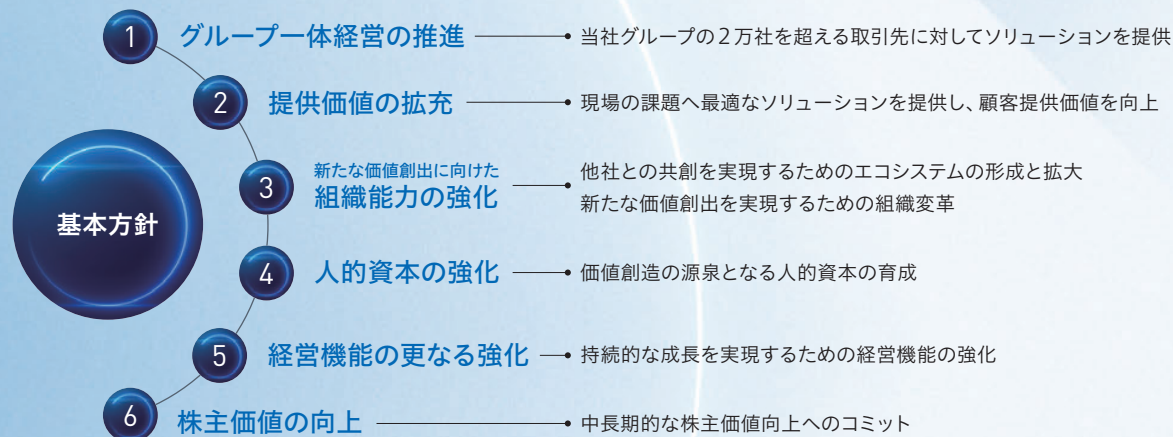
中期経営計画 2025年3月期～2027年3月期(3ヵ年)

integration 1.1

本中期経営計画は今年度に最終年度を迎えます。4つの財務目標を確実に達成するとともに、本年度を次の中期経営計画へと繋ぐ重要な橋渡しの一年と位置付け、これまで培ってきた取組みや成果をさらに発展させるための基盤づくりを進めていきます。

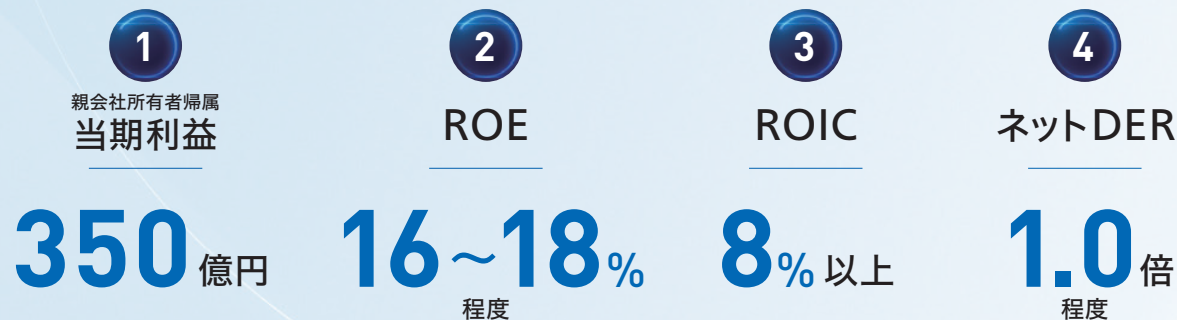
兼松が
目指す姿
(Vision)

効率的かつ持続可能な
サプライチェーンの
変革をリードする
ソリューションプロバイダー



財務目標 (最終年度 2027年3月期)

兼松が目指す姿の実現に向けた取組みの推進と、安定した財務基盤の維持・成長を両立することで、以下4つの目標の達成を目指す



事業ポートフォリオ

ICTソリューション事業に成長投資の軸足を置き、事業成長・株主価値向上に資する最適な事業ポートフォリオを実現します。

• 低ボラティリティのビジネスポートフォリオ **100%非資源**

• ICTソリューション事業の成長
• シナジーによる他セグメントの収益性向上



• サプライチェーンへのソリューション提供
• 提供価値の拡充による収益成長

DX GX
Innovation

マテリアリティ

兼松グループの5つのマテリアリティは、サステナビリティやESG経営の重要性についての世界的な意識の高まり・脱炭素などの大きな潮流を鑑み、当社グループの基本理念、経営にとっての重要性やステークホルダーからの期待を踏まえた内容となっています。円で繋がれた3つのマテリアリティは事業活動を通じて解決する課題であり、下の2つはそれらの事業活動を支える重要な経営基盤です。

兼松が目指す姿：効率的かつ持続可能なサプライチェーンの変革をリードするソリューションプロバイダー (Vision)



持続可能なサプライチェーンの構築

環境・人権に配慮し、多様化する社会に働きかけ、安定的で持続可能な調達・供給・物流・サービスをパートナーやお客さまと共に実現します。



脱炭素社会に向けた取組み

温室効果ガスの排出量ネットゼロを目標に、クリーン燃料・再生可能エネルギー事業を推進し、気候変動の緩和になお一層取り組みます。



地域社会との共生

グローバルな事業活動を通じて、各国・各地域の暮らしを支え、社会基盤の充実を図り、地域社会の持続的な成長・発展に寄与します。



多様な働き方を実現する環境づくり

それぞれの個性を活かし、能力を発揮できる多様な働き方を実現する職場環境を整備します。また研修の充実を図り、ビジネスを創造・拡大できる経営者を育成します。



ガバナンスの強化 & コンプライアンスの徹底

事故・不正を未然に防止する体制・監督機能を堅持し、ステークホルダーへの透明性の高い情報開示を通じて、持続的な成長を図ります。



ICTソリューション

ICTソリューション部門は、兼松エレクトロニクス株式会社 (KEL) を中心として、お客さまの課題解決を情報システムやICTインフラを通じて実現しています。製品の提供にとどまらず、運用、保守、サイバーセキュリティレジリエンスを包括的にサービス提供する体制を整え、お客さまのご要望に合わせたカスタマイズを行っています。

さらに、デジタル領域の需要拡大に伴い、デジタル人材・サイバーセキュリティ人材不足の解消は喫緊の課題であり、人的資本の教育・育成が急務となっています。当社グループでの取組みにとどまらず、社会全体でのリスクリング・アップスキリングの取組みを加速させることで、社会課題の解決に貢献します。

ICT Solution

- お客さまのIT戦略や課題解決を支援するソリューションビジネスの展開
- ゼロトラストネットワーク時代に沿ったセキュリティソリューションの提供
- 当社グループ独自の「as a Service」を提供するサービスビジネスの提案
- グローバル活動を行うお客さまに向けたブリッジ活動の展開

主要事業		取扱商品・サービス
サービス・サポート事業	KEL Custom Cloud	オンプレミス型プライベートクラウドのフルマネージドサービス
	KEL Managed Service	SOCサービス、リモート運用サービス、リモート監視サービス、システム保守サービス
システム事業	KEL Zero Trust Security Solution	ネットワークセキュリティサービス (SASE)、ゼロトラストセキュリティ製品、OTセキュリティ
	インフラ基盤ソリューション	サーバー仮想化、デスクトップ仮想化 (VDI/CADVDI)、ハイパーコンバージドインフラ (HCI) ストレージ、メインフレーム・オフコン・UNIXソリューション
	ネットワークソリューション	データセンターネットワーク、無線LAN、WAN最適化
	DX推進ソリューション	コンテナプラットフォーム、システム運用自動化 (Ansible)、システムマイグレーション、AI関連ソリューション、データマネジメント
	グローバルソリューション	グローバル人材サービス、販売管理・生産管理システム、PC&モバイル管理サービス

ICTソリューション

| KEL Custom Cloud



お客様の要求に合わせたインフラ基盤をオーダーメイドで構築し、運用/保守/メンテナンス(保全)/管理までを含めたフルマネージドサービスとして提供します。

| KEL Managed Service



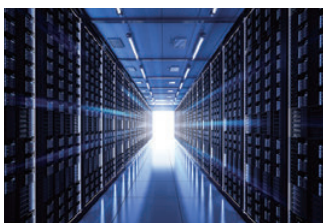
ITライフサイクルで、最も長く、最も手間が掛かるのが「運用・保守」。KEL Managed Serviceは、この運用・保守からお客様を解放するITサービス群です。「設計・構築」から「運用・保守」まで一気通貫・シームレスなサービスでサポートします。

| KEL Zero Trust Security Solution



いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもセキュアに直接データやアプリにアクセスできることが必要になっています。KEL Zero Trust Security Solutionは、セキュリティ対策だけではなく利便性も追求したゼロトラストアーキテクチャを提供します。

| インフラ基盤ソリューション



IT業界の激しい変化、技術革新に柔軟に対応する技術力を確保し、高度なスキルを持つエンジニアによるITインフラの設計、検証、導入・構築が可能な体制を整備しています。

| ネットワークソリューション



快適に安心してご利用いただける、お客様のニーズに沿った高品質で最適なネットワーク環境を提供します。

| DX推進ソリューション



ビジネスにおいて競争上の優位性を確立するためにデジタルトランスフォーメーション(DX)への関心が高まっています。DXを加速する各種ソリューションを提案します。

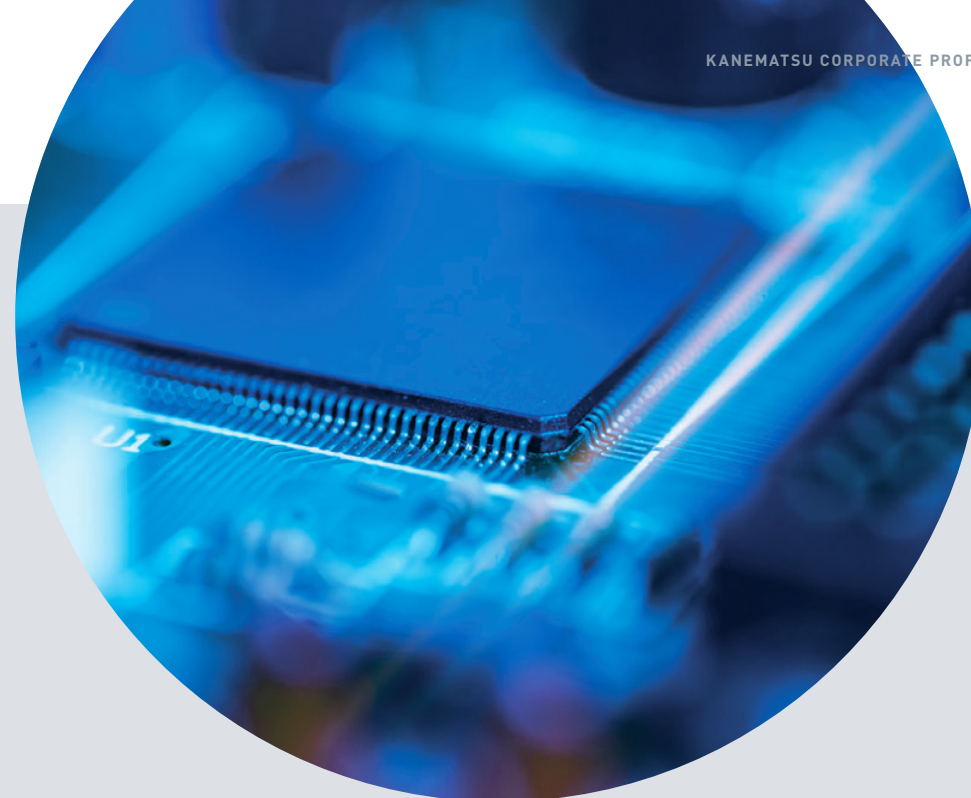
| グローバルソリューション



欧州・米州・アジア地域において幅広いグローバルネットワークを構築しており、現地法人4拠点、戦略的パートナー数十社と共にお客様の海外展開を強力に支援しています。

電子・デバイス

電子・デバイス部門では、豊富な経験により培われたノウハウを活かし、開発段階から市場のニーズに合ったサービスをトータルでご提案することにより、プラスアルファの価値提供を目指しています。また、電子材料、電子部品、半導体などの単品から、液晶・半導体製造装置などの大型機器に至るまで、エレクトロニクス・IT産業全般を、国内・海外の拠点を活用してグローバルにサポートしています。さらに、モバイル事業では、携帯キャリアショップの運営からモバイルインターネットを介した各種ソリューションサービスの提供まで行っています。



Electronics & Devices

- 長年培ってきた技術力・ノウハウを活かした事業支援
- ワールドワイドなビジネスネットワークを活用した事業領域の開拓
- お客様の要望を形にするカスタムソリューションの提供
- メーカーと共同で商品を開発、市場のニーズを反映した商品を提供

主要事業		取扱商品
半導体装置	半導体・液晶製造装置	半導体製造・検査装置、液晶製造・検査装置、有機EL製造装置、電子部品製造・検査装置
電子材料・装置	半導体材料、回路基板材料	半導体ウェハ、CMP（スラリー、供給ポンプ）、めっき用薬品（半導体・プリント基板・コネクタ向け）、ハイブリッドボンディング、ガラス基板加工、薬液自動分析装置、プリント基板基材、焼結銅ペースト、銅/ダイヤ放熱素材、銅箔、スクリーンマスク、コネクタ、低誘電材料
	電池・グリーンエネルギー材料	リチウムイオン電池材料、酸化物系全固体電池材料、リチウム回収・分離用材料、水電解水素生成用材料、湿式粉碎機
	サーバーソリューション	液浸サーバー冷却液、ヒートスプレッド素材、熱伝導フィルム、光トランシーバー、光ファイバー
	自動化装置	自動搬送用ロボット、自動フォークリフト、パレタイズロボット
電子機器	プリンター関連	写真プリンター・IDカードプリンター・ラベルプリンター、関連消耗材、レーザーマーカ、サーマルヘッド、工業用・民生用マグネトロン（マイクロ波デバイス）
	バッテリー関連	各種電池、一次電池・二次電池、ポータブル電源、リテール向けソリューション
半導体・デバイス	半導体関連	半導体デバイス、センサーデバイス、液晶パネル、スマートフォン・タブレット端末部品、リチウムイオン電池制御用モジュール、イメージセンサー、イメージセンサー後工程受託、基板実装、完成品EMS、IoTソリューション提供、アミューズメント関連製品、パワー半導体
モバイル		携帯通信端末、モバイルインターネットシステム・サービス
データ・AI・SaaS		データ活用コンサルティング、データ流通支援、データ売買マーケットプレイス運営、AI活用ソリューション、SaaSプラットフォーム

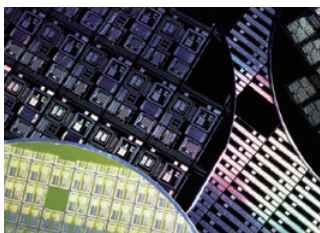
電子・デバイス

半導体装置事業



半導体・液晶製造装置を取り扱い、幅広い商品群と、国内・海外でのサポート体制を有しています。国内・海外のメーカーから有望な最先端技術を発掘し製品化、あるいは独自に開発を行い、お客さまのニーズに合った業界のデファクトスタンダードに育て上げています。数多くのご要望にもお応えできる体制が、強い信頼関係を生み出しています。

電子材料・装置事業



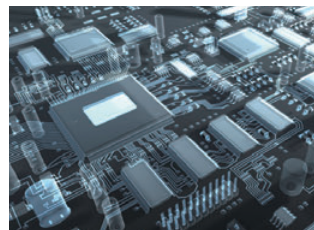
半導体・プリント基板用の電子材料やグリーンエネルギーに関する材料、サーバー向け次世代ソリューションなど、エレクトロニクス関連の部材をはじめ、関連する装置や副資材に至るまで幅広く取り扱っています。国内メーカーのみならず、海外メーカーの高機能的かつ低価格で環境にやさしい材料を、グローバルネットワークを通じ、迅速にお届けしています。

電子機器事業



プリンター関連では、業務用プリンター、パスポート用写真プリントシステムおよびその消耗品を主に取り扱い、国内・海外における販売網・サービス体制を有し、OEM、ODMを含むビジネスを幅広い国々において展開しています。また、バッテリー関連では、一次電池、ポータブル電源およびその他お客さまの身近な製品を取り扱っています。

半導体・デバイス事業



国内および海外メーカーの半導体を提供しています。電源IC・メモリ・液晶パネルなどの汎用品から、ASIC・高精度センサー・CMOSイメージセンサーなどの最先端技術まで、幅広く対応しています。また、半導体製品を中心とした電子部品・各種モジュールなどをモバイル機器・情報家電・車載機器・産業機器などの幅広い分野に提供し、最適なソリューションを提案します。さらに、基板実装や完成品のEMS受託サービス、IoT関連のソリューション提供も展開しています。

モバイル事業



通信キャリアの大手一次代理店として、全国に張り巡らせた販売網を活用し、モバイルデバイスの販売をはじめ、管理・運用、機器の回収までのトータルサービスを提供しています。加えて、M2MやIoTといったシステムやサービスの提供等、通信だけでなくとどまらない幅広いサービスを展開しており、お客さまにとって価値のあるソリューションを提供しています。

データ・AI・SaaS事業



データの利活用を目的としたデータ売買マーケットプレイスの運営を先駆けて手掛けているほか、お客さまが手軽に導入できるSaaS形式の各種サービスを幅広く提供しています。先進技術と総合商社としての顧客基盤を横断的に組み合わせた取り組みを行っています。

食料(食品／畜産／食糧)

食品・畜産部門、食糧部門では、「食の安全・安心」をテーマに、原料の調達から製品加工までの一貫体制により安定供給を確保し、穀物、農産物、畜産物、水産物、デザート原料、飲料・酒類、冷凍・加工食品から飼料・肥料に至るまで、高付加価値商品を含めて幅広く「食に関わるモノとサービス」を提供しています。



Foods, Meat & Grain

- 食品**
 - トレーディングに加え、メーカー機能を強化したバリューチェーンを構築
 - 東南アジアを中心に海外市場での販売を目的とした新事業を展開
 - グループ会社との連携によるロジスティック、加工、開発機能を提供
- 畜産**
 - 長年のノウハウ、幅広い商品ラインアップによる事業展開を図り、業界トップクラスの市場シェアを確立
 - 海外原料供給源の確保から加工・物流・販売までの畜産バリューチェーンをグローバルに展開
 - 専門性の高いスタッフによるきめ細やかな対応と、差別化できる安全・安心な付加価値商品を安定供給
- 食糧**
 - 安全・安心な穀物・飼料原料の安定確保と日本ならびに海外市場への販売促進
 - 差別化できる商品の提供、特徴のある付加価値商品の製造および提案

主要事業

食品原料
(農産・水産・飲料・酒類)

取扱商品

フルーツ加工品(冷凍・缶詰)、果汁・野菜汁、製菓材料(ナッツ、ドライフルーツ、乳製品、クーベルチュールチョコレート、ココアパウダーなど)、コーヒー(豆、エキス、インスタント)、茶類、酒類(ワイン、ウイスキーなど)、胡麻、砂糖、蜂産品、落花生、雑豆、種実類、頭足類(タコ・イカなど)、エビ、冷凍魚介類、寿司ネタなど

調理加工食品

業務用調理加工食品(農産・水産・畜産)、市販用冷凍食品など

農産加工品

小麦加工品(小麦粉、パスタ、冷凍パン生地など)、シリアル原料、植物油、オリーブオイル、植物肉製品など

畜肉原料、畜産加工品

牛肉、豚肉、鶏肉、羊肉、馬肉、ターキー、鴨肉、食肉加工品、生体牛など

穀物・食品大豆・油糧種子

米、小麦、大麦、トウモロコシ、大豆(食品用、搾油用)、醸造用脱脂大豆、蕎麦、コーングリッツ、コーンスターチ、異性化糖、菜種、綿実など

飼料原料、配合飼料

飼料用トウモロコシ・マイロ・飼料用大豆など穀類、大豆粕・菜種粕など植物性蛋白原料、魚粉など動物性蛋白原料、糟糠類、飼料用乳製品(脱脂粉乳、ホエイパウダー)、乾牧草・ビートパルプペレットなど粗飼料、魚油、飼料用乳酸菌〈ラクセルフォース〉、肥料原料、ペットフードなど

食料(食品/畜産/食糧)

食品原料事業(農産・水産・飲料・酒類)



輸入原料のB to B取引を主軸に、フルーツ加工品や惣菜分野では海外合弁工場を設立、農園や原料から製品まで一貫した管理体制を構築し、高品質で安全な製品を提供しています。製菓材料やコーヒー・ワインなど嗜好品は世界各地の農園や工場環境を確認してパートナーを選定、また農産品は安定供給体制と品質の向上のため新たな産地開発を行っています。

水産品は頭足類・エビ・水産加工品(生食用・加熱用・調味食材)を3本柱とし、ベトナムの加工拠点を中心に産地と食卓を結び付け、美味しく特徴があり、持続可能な商品の開発を進めています。

調理加工食品事業



ライフスタイルの変化に伴い、手軽で美味しい調理品のニーズが高まっており、世界中の良質な原料調達力を背景に、国内外の合弁工場や提携工場と協業して美味しく安全な農水畜産調理品を供給します。専門の開発スタッフが市場動向を分析し、常にニーズに合った調理品の開発および工場での製造指導を行い、安全・安心と品質の向上に努めています。海外においては、アジアの食市場で拡大する需要に応えるため、セントラルキッチン機能を備えた工場での生産をはじめとする食品加工事業と流通事業を展開しています。

農産加工品事業



イタリア産パスタやオリーブオイルはレストランなど外食のほか、冷凍パスタに加工され、弁当用惣菜など中食産業向けの食材としても活用されています。また、フランス産冷凍パン生地やパイ生地は、ベーカリー、プーランジェリーやパティスリーなどのフードサービス向けに、オーツ麦はシリアル原料としても提供しています。

人口増加に伴うタンパク質危機や、増大する環境負荷といった社会的課題へ対応すべく、先進技術を持ったスタートアップ企業と連携し、その技術を活用した製品の開発や販売を通じ、持続可能な食文化の推進を目指します。

畜肉原料、畜産加工品事業



業界のリーディングカンパニーとしての強みを活かし、お客さまのニーズに合った安全・安心な付加価値の高い商品の安定的な供給体制確立に向けて、バリューチェーンの構築を進めています。川上においては、供給ソースの多様化を進めるとともにサプライヤーへの資本参加・業務提携等を通じ関係を強化。川中から川下においては、グループ会社およびパートナー企業との連携による販売、保管、物流、加工等の機能を強化。また、今後ますます成長が期待されるアジア市場でも、現地パートナーとの合弁で食肉一次加工・販売会社を設立、畜産物需要の取り込みを図ります。

穀物・食品大豆・油糧種子事業



穀物事業では米・麦・トウモロコシなどの穀物を日本やアジア諸国を中心に販売しています。特にグリッツ用コーンの取扱量は業界トップクラスです。鹿島と門司に穀物専用サイロを保有し、日本の食糧安定供給に貢献しています。

食品大豆事業では、米国オハイオ州で大豆選別工場を運営し、種子開発や農家との直接契約栽培により圃場からお客さままで一貫したトレーサビリティを実現、安全・安心な非遺伝子組み換えのブランド大豆の日本および海外向け販売など、食品大豆のあらゆるニーズに対応しています。

また、農家から一貫したトレーサビリティで管理した油糧種子の販売も行っています。

飼料原料、配合飼料事業



変化する供給状況や品質志向に合わせて、世界中の各種原料を数多く取り扱っています。

北米・南米からの大型船による飼料穀物や副原料の取扱いをはじめ、北米や豪州では粗飼料工場を展開、水産飼料原料は南米等世界中の商品を取り扱い、ペットフード用途については国内外の製造工場への原料供給を行っています。近年では、日本市場に次ぐ重要市場である中国市場やASEAN市場での販売や投融資にも力を入れ、事業の垂直統合や水平展開を図っています。そして、これら国内外のグループ企業と連携し、機能の拡充に努めるとともに、お客さまの要望に対応できるよう取り組んでいます。

鉄鋼・素材・プラント

各国のインフラ整備をはじめ、地域の経済発展に貢献するプロジェクト組成型ビジネスを展開している鉄鋼・素材・プラント部門では、製造業のグローバル化に対応した海外での投資事業に注力するとともに、グループ各社の力を結集して、新たな環境・エネルギーソリューションを提案しています。鉄鋼・化学品分野での環境配慮商品の取扱い、医薬品・健康食品素材の開発を通じた高齢化社会への対策の提供など、お客さまと共に付加価値の高い商品の開発に取り組んでいます。



Steel, Materials & Plant

- | | |
|------|--|
| 鉄鋼 | <ul style="list-style-type: none"> ● 需要の高まる欧米、アジアなどの成長市場との取引拡大 ● 環境・エネルギー分野への高付加価値商品の供給拡大 |
| 素材 | <ul style="list-style-type: none"> ● バイオマス燃料の供給を通じた地球環境の維持、改善 ● プラスチックリサイクルによる循環型経済への移行 ● ファブレスメーカー機能も含めた幅広い環境関連商品の提供 ● エネルギー関連の上流から下流までトータルソリューションの提供 |
| プラント | <ul style="list-style-type: none"> ● 海外ネットワークによる現地ニーズを先取りした事業を展開 ● 自社建造監督機能による新造船の請負 ● 舶用機材と設計をセットにしたパッケージディールの提供 |

主要事業	取扱商品
鉄鋼	各種鋼板・エナメル鋼板、ステンレス、高機能材、チタン、特殊鋼線材・条鋼、溶接材料
鋼管	鋼材全般、製鉄原料、製鋼原料・副資材
化学品	地下資源掘削に関連する製品の加工、製造および販売
エネルギー	化学品全般、環境対応素材、線香原料、石油化学製品、触媒、加工助剤
プラント・船舶	機能性食品素材、栄養補助食品
	医薬品、医薬品中間体、医薬品原薬
	プラスチックのバイオリサイクル
	バイオマス燃料(PKS、木質ペレット)、太陽光発電事業
	ジェット燃料、ガソリン、灯油、軽油、A重油、C重油、工業用・自動車用潤滑油および添加剤
	液化石油ガス(プロパンガス、ブタンガス、オートガス)
	化学プラント、産業プラント(製紙プラント、自動車製造プラントなど)、ユーティリティ設備、プロセス機器、インフラ設備、環境関連設備
	新造船、中古船、舶用機材パッケージディール(船舶設計、エンジニアリングを含む)
	風力発電などの電力プロジェクト、発電プラント(設計、エンジニアリング、据付を含む)
	ODAプロジェクト(医療・保健、放送・通信、発電、環境、インフラ、給水、教育)
ジオテック、木材加工	地盤調査、地盤補強、沈下修正、地盤改良、地盤保証
映像ソリューション	防腐・防蟻処理木材製品(土台、構造用集材材、屋外製品部材、合板など)、木材保存処理剤
	CCTVカメラ・レコーダー、監視システム、AIカメラ

鉄鋼・素材・プラント

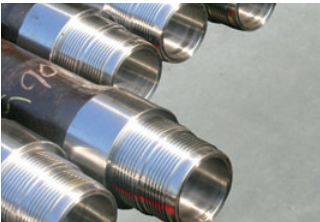
鉄鋼事業



欧米・アジアをはじめとする成長市場における取引を拡大しており、鉄鋼製品の輸出や三国間取引、鉄鋼原料の取引を通じて日本の鉄鋼業との共生を軸にした事業展開を行っています。更なる市場開拓や付加価値の高い事業構築を目指しています。

また、海外のパートナーを通じた事業拡大を推進しており、高性能・高品質な商品・サービス提供します。

鋼管事業



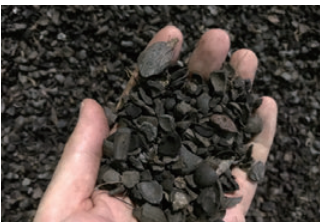
強固な関係を築くパートナーと共に、製造・加工・販売という三位一体のバリューチェーンを構築し、北米を中心とする鋼管市場に高機能・高品質・環境負荷に配慮した製品を供給しています。新たに建設したテクニカルセンターでは、厳格な試験などを通じてネジの改良・開発を進めており、将来的なお客さまのニーズにも応えて参ります。

化学品事業



機能性化学品・ライフサイエンス・リサイクルの得意分野にフォーカスし、日本および海外のサプライヤー・お客さまとのサプライチェーンを活かした開発・提案型のビジネスに注力しています。ライフサイエンス事業では医薬品・機能性食品素材の供給を通じ、加速する少子高齢化社会に積極的に貢献しています。また、植物由来のバイオマスを使用した微生物発酵プロセスによってつくられる人工構造タンパク質素材の用途開発の取組みや、プラスチックリサイクルベンチャー企業への出資を通して、循環型経済への移行を図っています。

エネルギー事業



再生可能エネルギー事業では、バイオマス燃料取引の強化を図っており、環境問題に取り組んでいます。環境規制の変化による新たな事業機会をチャンスと捉え、お客さま志向で培ったノウハウとサービスに加え、自社タンクの活用により、付加価値のあるビジネスを展開し、燃料販売事業に取り組んでいます。

プラント・船舶事業



プラント事業ではアジア・中東地域を中心に様々な取引手法を駆使したプラント・機械輸出ビジネスを展開し、また、ODA案件にも積極的に取り組んでいます。さらに国内外で再生可能エネルギーをはじめとする脱炭素関連ビジネスにも従事しています。

船舶事業では、新造船、中古船に加え、設計を含めた船用機材パッケージまで、我々の存在価値が発揮できるマーケットを中心に事業展開しています。

ジオテック、木材加工事業



ジオテック事業では、地盤調査や地盤改良工事、地盤補強の設計・施工を行っています。また、高耐久性を有した木材を使用する独自の地盤改良技術「環境パイル」を開発し、SDGsにも貢献しています。

木材加工事業では、保存処理木材製品の販売、木構造の設計支援、木材保存処理の請負、木材保存処理剤や保存処理装置などの研究・開発・販売を行っています。

独自の技術を活かした地盤改良や木材に関わる事業活動を通じて、環境に優しい社会を実現していきます。

映像ソリューション事業



世界シェアトップクラスの映像監視機器を輸入し販売しています。販売先は、金融機関、商業施設、生産工場、物流倉庫、医療機関、オフィスビル、集合住宅等、あらゆる分野にわたっています。近年高まるセキュリティへのニーズに応え、機器の販売にとどまらず施工も含めた様々な提案を行っています。

車両・航空

車両・航空部門では、自動車、オートバイ、建機・農機、航空機、人工衛星といった乗り物・輸送機に関わる領域で、これまで築き上げたサプライチェーンを基盤に、世界各地に配した営業拠点および物流ネットワークを駆使して、グローバルにビジネスの拡大に努めています。

また、CASEやMaaSに代表されるモビリティビジネス変革の中で新たな価値創造を目指し、データビジネスへの参入など将来の礎となる新しい事業の展開に取り組んでいます。



Motor Vehicles & Aerospace

- 顧客基盤・取引先基盤という資産をベースに世界各地の拠点を活用し、輸出、輸入、三国間取引など国境を越えたボーダーレスなビジネスを構築
- グローバルな販売力、ソーシング力に加え、技術開発力、品質管理力、およびロジスティクスを強化し、お客さまのニーズを満足させるビジネスを展開
- 官公庁向け航空機、ヘリコプター、人工衛星、またそれら機体の搭載装備品、および航空機循環部品のビジネスを展開
- 車両データを利用した運行管理、安全運転診断などのテレマティクスサービスを開始
- 空飛ぶクルマに代表される新たなエアモビリティ領域や、ドローンやデータ解析を駆使した物流課題の解決などに積極的に挑戦し、次世代モビリティ分野での事業創造を目指す

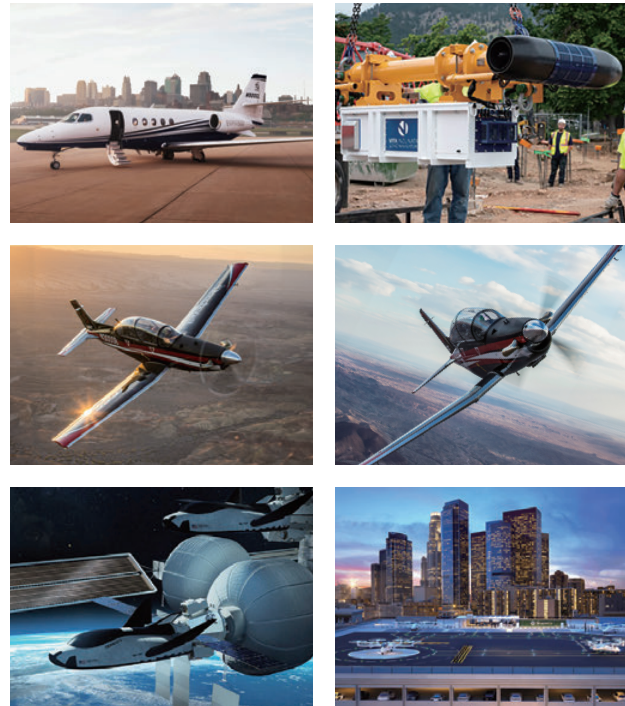
主要事業		取扱商品
車両・車載部品		オートバイ・自動車用部品、四輪完成車、建設機械、産業車両、汎用機器
航空宇宙		航空機、ヘリコプター、同搭載機器・部品、航空機循環部品、人工衛星、宇宙関連機器、宇宙状況把握システム、防衛装備品、微光暗視装置
工作機械・産業機械	工作機械	電気・機械・自動車産業向けを中心とした国産・輸入工作機械全般およびその周辺機器
	産業機械	多様な産業に関わる産業機械・設備全般

車両・車載部品事業



自動車、オートバイのOEM部品ビジネスでは、これまで築き上げてきた世界中の販売・仕入チャンネル、技術開発力、ロジスティクスといったインフラを最大限に活用し、多様化するお客さまのニーズに応えるべく、事業基盤の拡大に取り組んでいます。また、AIやIoTの進化により急激に変化しているモビリティ分野における先端技術情報の収集を世界各地で行い、戦略パートナーも交えた積極的な事業投資への参画など、将来の事業基盤の構築に動いています。その一環として、車両データを利用したテレマティクスサービス事業への参入や、新素材であるカーボンナノチューブを活用した製品の開発・販売事業に取り組んでいます。

航空宇宙事業



官公庁向け航空機、ヘリコプター、同搭載機器・部品を中心に取引拡大を図っています。防衛分野では、無人標的機をはじめとし、各種防衛装備品の提案活動を通じた事業領域の拡大を図っています。そのほか、宇宙分野では、人工衛星、搭載品、衛星通信監視システムや宇宙関連サービスを通じたビジネス基盤の拡大に努めています。また、更なる市場回復が期待される民間航空分野では、航空機部品のパーツアウト事業、循環部品事業において積極的な事業投資を行い、将来に向けたインフラ構築を進めています。

新規事業創出の一環として、ヘリコプターが吊す貨物・救護器具や建設現場における吊り荷の回転防止装置を開発するスタートアップと協業を開始し、人命救助や建設作業の効率化・安全性の向上に取り組んでいます。また、空飛ぶクルマを活用したサービスの社会実装を目指し、自治体との連携による実証実験を推進しています。

工作機械・産業機械事業



工作機械事業では、電機・機械・自動車といった日本の主力産業向けに加え、情報通信機器や航空機部品などの分野まで幅広い事業展開を図っており、国内外の高付加価値商品と総合サービスの提供に努めています。

また、産業機械事業では、衣・食・住に関わるすべての産業に対し、お客さまのニーズに最適な設備とシステムを提供します。

主なグループ会社 (2026年4月1日現在)

ICTソリューション	日本	兼松エレクトロニクス株式会社	情報・通信関連機器のシステムインテグレーション・サービス
		日本オフィス・システム株式会社	コンピュータ、周辺機器などのソフト開発・販売・保守サービス
		ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社	ITシステムおよび関連製品に関する設計・導入・運用・保守サービス
		株式会社KEL CRESTIA	システムインテグレーション、ソフトウェア開発、インフラ構築およびシステムサポート、人材派遣
		ルートリフ株式会社	ITインフラに関するコンサルティング・設計・構築・検証・運用・トレーニング、海外事業
中国	兼松電子(成都)有限公司	ITインフラ構築、IT設備保守、3D-CADソフト販売、技術者派遣	
タイ	Kanematsu Electronics (Thailand) Ltd.	ITインフラ機器類の販売・構築・保守・運用サービスの提供、製造業向けの設計業務支援・請負	

電子・デバイス	日本	兼松コミュニケーションズ株式会社	移動体通信機器販売、モバイルインターネットシステム・サービス
		株式会社エヌ・エス・シー	移動体通信機器販売、ICTソリューションサービス
		キンキテコム株式会社	移動体通信機器販売、インターネット接続サービス
		株式会社シーシーディ	移動体通信機器販売
		江守企画株式会社	移動体通信機器販売
		兼松グランス株式会社	Webサイトの企画・構築・運用、コンテンツの企画・制作・販売
		兼松フューチャーテックソリューションズ株式会社	半導体・電子部品・モジュール製品の輸出入・加工・開発・設計・製造・販売、EMS
		ジェイレップ株式会社	パワー半導体等の電子部品の専門商社
		兼松アドバンスド・マテリアルズ株式会社	車載機器・電子機器・通信機器の材料、および部品の輸出入・保管・売買・加工
		兼松寒川株式会社	産業資材・原料、電子部品・材料、農業資材、梱包資材の販売
		兼松PWS株式会社	半導体製造装置、検査装置およびウェハマーキング装置等の設計・開発・販売、各種技術サービス
		株式会社P.R.A.	プラズマ電源装置等の設計・製造、半導体製造装置周辺機器の修理
		株式会社NSテクノロジーズ	ICテストハンドラーの設計・開発・製造
		ジェイエムテクノロジー株式会社	半導体製造装置エンジニアリング、部品修理・販売、IoTソリューションサービスの提供
		株式会社ジー・プリンテック	カードプリンターおよび関連機器の設計・開発・製造・販売・保守サービス
		株式会社エレクトロニクスエンドマテリアルズコーポレーション	シリコンウエハや化合物ウエハ等の販売
	中国	兼興電子(上海)有限公司	リチウムイオンバッテリー制御モジュールの設計・開発・製造・販売
	シンガポール	Getech Automation Pte Ltd	基板分割装置、薬剤自動ピッキング装置の製造、販売・保守サービス
	ドイツ	KIS Global GmbH	カードプリンターの販売
	カナダ	www.CanadianPassportPhotos.ca Inc	パスポート写真プリントシステムの販売・保守サービス

食料 (食品/畜産/食糧)	日本	兼松食品株式会社	食品卸売業、冷蔵倉庫業
		兼松アグリテック株式会社	飼料・肥料の製造・販売
		兼松ソイテック株式会社	大豆・雑豆・雑穀の販売、豆腐など食品加工用資材の開発・販売
		グローカルベトナム株式会社	ベトナム産・用品の卸売
	中国	大連天利食品有限公司	飲茶点心および惣菜の製造
		山東魯豊食品有限公司	加工野菜・加工フルーツの製造
		上海岩湖兼松食品有限公司	製菓・製パン用原材料の卸販売
	タイ	Siam Aloe Vera(2005) Co., Ltd.	アロエベラの加工・販売
	インドネシア	PT. Kanemory Food Service	食品加工、セントラルキッチン運営
	ウルグアイ	FRIGORÍFICO SAN JACINTO – Nirea S.A.	生体牛・生体羊の屠畜・解体、牛肉・羊肉の加工・流通・輸出
		Agropecuaria La Escalera S.A.S.	生体牛の繁殖・育成・肥育、飼料用穀物の生産
	米国	KAI Enterprises, Inc.	乾牧草・粗飼料の販売
		Sage Hill Northwest, Inc.	乾牧草の生産
		KG Agri Products, Inc.	食品大豆の種子開発・契約栽培・選別加工・販売
		Nippon Trends Food Service, Inc.	ラーメン向け製麺業

* 上場会社

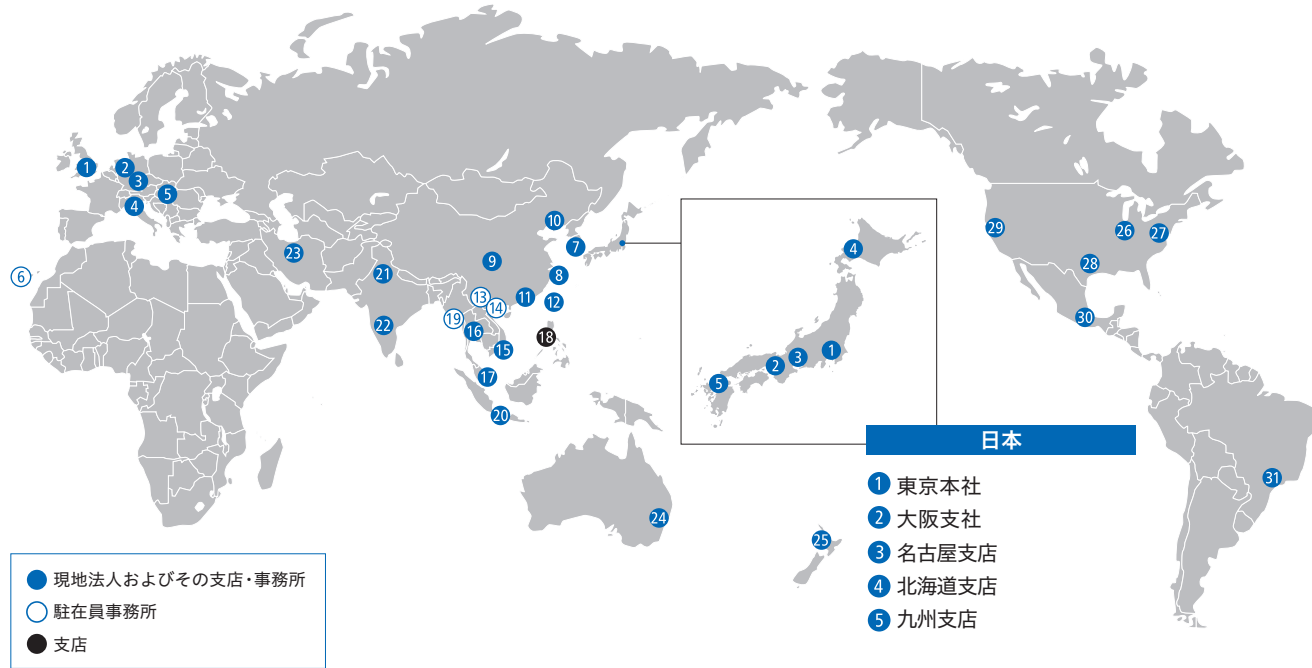
鉄鋼・素材・プラント	日本	兼松サステック株式会社	保存処理木材製品の製造・販売、地盤調査・改良工事、セキュリティ監視カメラの施工・販売
		UGR コーポレーション株式会社	地質および地盤の調査・改良工事、土壌汚染調査・改良工事
		日産興業株式会社	ガソリンスタンド経営、日用品雑貨販売
		埼玉八栄工業株式会社	鉄工業、鉄構製品・産業機械の販売、土木建築工事の請負および旅行
		兼松ベトロ株式会社	石油製品および液化石油ガスの販売
	兼松油槽株式会社	石油製品の受払保管業務	
	兼松ケミカル株式会社	化学品全般、医薬品・医薬原料、機能性食品素材等の国内販売ならびに輸出入	
	兼松ウェルネス株式会社	健康食品の販売、医療情報の提供	
ベトナム	ATAD Steel Structure Corp.	鋼構造物の設計・製造および組立工事	
米国	Steel Service Oilfield Tubular, Inc.	地下資源掘削関連鋼材の販売	
	Benoit Premium Threading, LLC	鋼管加工、鋼管関連の各種部品の製造および販売	

車両・航空	日本	株式会社兼松ケージーケー	工作機械・産業機械の販売
		株式会社KGKエンジニアリング	機械据付・保守、自動化等の技術サポート・関連機器販売
		渡忠機械株式会社	切削工具・周辺補助工具等の卸販売
		相生設計株式会社	プラント設備の設計・製造・施工
		カネコウ株式会社	寝装品や産業資材用の繊維素材および各種繊維原料の販売
		株式会社カネックス	リサイクル製品の仕分け・検品・保管・出荷
		兼松エアロスペース株式会社	航空・防衛・宇宙関連機器および3Dレーザースキャナー・XRソリューション機器の販売
		株式会社データ・テック	車両運行管理・安全運転診断等のネットワークサービス開発・販売、車両計測器の開発・販売
	中国	兼松開吉開商貿(上海)有限公司	工作機械・産業機械の販売
	タイ	KGK Engineering (Thai) Co., Ltd.	工作機械・産業機械の販売
	インドネシア	PT. Kanematsu KGK Indonesia	工作機械・産業機械の販売
	ベトナム	Kanematsu KGK Vietnam Co., Ltd.	工作機械・産業機械の販売
	アイルランド	KG Aircraft Rotables Co., Ltd.	航空機用循環部品の交換修理・販売
	ポーランド	Aries Motor Ltd.	自動車の販売・保守整備
		Aries Power Equipment Ltd.	エンジン・発電機・芝刈機などの汎用機の販売
米国	KG Aircraft Rotables USA, Inc.	航空機用循環部品の交換修理・販売	
	Seibu America Corporation	西部電機(株)製品の北米市場への販売	

その他	日本	ホクシン株式会社*	中質繊維板の製造・販売
		新東亜貿易株式会社	ペット用品・自動販売機用飲料・航空機用エンジン・飼料用原料・鉄鋼製品等の輸出入および販売
		晃栄産業株式会社	佐藤式(円形)振動篩機の製造
		ケイエスリンクス株式会社	円形振動篩機・粉体機器および周辺設備の販売・設置、金型の販売
		兼松ロジスティクスアンドインシュアランス株式会社	保険代理業、貨物運送取扱業、利用運送事業
		株式会社ジャパンロジスティクス	倉庫・トランクルームの運営
		兼松シードポート株式会社	システム開発、DXコンサルティング
インドネシア	PT. Dunia Express Transindo	自動車輸送・倉庫、通関、国内外フォワーディング、コンテナデポなどの物流事業全般	
米国	Kanematsu Ventures Inc.	ファンドへの投資、先端技術の発掘、スタートアップ企業の成長支援	

グローバルネットワーク (2026年3月31日現在)

当社は、国内外に数多くの拠点を有し、多種多様な商品・サービスを提供しています。当社グループ全体では、当社に加え、連結子会社 105 社および持分法適用会社 25 社の合わせて 130 社で構成され、世界各地でグローバルな事業展開を行っています。



ヨーロッパ

- ① ロンドン
- ② デュッセルドルフ
- ③ ミュンヘン
- ④ ミラノ
- ⑤ ブダペスト
- ⑥ ラスパルマス

アジア・中東

- ⑦ ソウル
- ⑧ 上海
- ⑨ 重慶
- ⑩ 大連
- ⑪ 深圳
- ⑫ 台北
- ⑬ ハノイ
- ⑭ ハイフォン
- ⑮ ホーチミン
- ⑯ バンコク
- ⑰ シンガポール
- ⑱ マニラ
- ⑲ ヤンゴン
- ⑳ ジャカルタ
- ㉑ グルグラム
- ㉒ ベンガルール
- ㉓ テヘラン

オセアニア

- ⑳ シドニー
- ㉑ オークランド

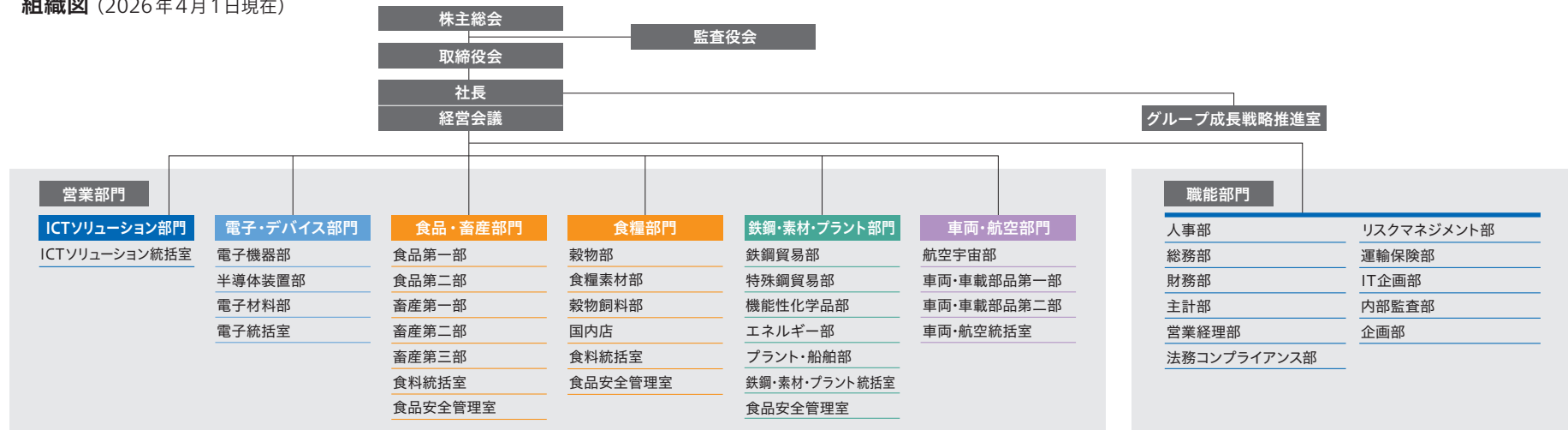
北米

- ㉒ シカゴ
- ㉓ サマセット
- ㉔ ヒューストン
- ㉕ シリコンバレー

中南米

- ㉖ シラオ
- ㉗ サンパウロ

組織図 (2026年4月1日現在)



営業部門

ICTソリューション部門
ICTソリューション統括室

電子・デバイス部門
電子機器部
半導体装置部
電子材料部
電子統括室

食品・畜産部門
食品第一部
食品第二部
畜産第一部
畜産第二部
畜産第三部
食料統括室
食品安全管理室

食糧部門
穀物部
食糧素材部
穀物飼料部
国内店
食料統括室
食品安全管理室

鉄鋼・素材・プラント部門
鉄鋼貿易部
特殊鋼貿易部
機能性化学品部
エネルギー部
プラント・船舶部
鉄鋼・素材・プラント統括室
食品安全管理室

車両・航空部門
航空宇宙部
車両・車載部品第一部
車両・車載部品第二部
車両・航空統括室

職能部門

人事部
総務部
財務部
主計部
営業経理部
法務コンプライアンス部
リスクマネジメント部
運輸保険部
IT企画部
内部監査部
企画部



会社概要

商号	兼松株式会社 KANEMATSU CORPORATION
創業	明治22年(1889年)8月15日
設立	大正7年(1918年)3月18日
代表者	代表取締役社長 宮部 佳也
本店	神戸市中央区伊藤町119番地
本社	東京都千代田区丸の内2丁目7番2号
資本金	277億81百万円
収益	1兆676億65百万円(2026年3月期)
営業活動に係る利益	486億63百万円(2026年3月期)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	325億23百万円(2026年3月期)
従業員数	861名(連結従業員数8,604名) (2026年3月31日現在)
発行済株式総数	169,000,404株
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

役員 (2026年4月1日現在)

取締役および監査役

代表取締役会長	谷川 薫
代表取締役社長	宮部 佳也
取締役	海野 太郎
取締役	近藤 一夫
取締役	田原 祐子
取締役	田中 一弘
取締役	笹 宏行
監査役(常勤)	田島 良雄
監査役(常勤)	村松 陽一郎
監査役	倉橋 雄作
監査役	稲葉 喜子

(注)

1. 取締役 田原祐子、田中一弘、笹宏行の各氏は社外取締役です。
2. 監査役 倉橋雄作、稲葉喜子の両氏は社外監査役です。
3. 田原祐子、田中一弘、笹宏行、倉橋雄作、稲葉喜子の各氏は、(株)東京証券取引所の定めに基づく独立役員です。

執行役員

社長	宮部 佳也
常務執行役員	鳶野 哲郎
常務執行役員	城所 僚一
常務執行役員	兼松 政司
上席執行役員	山科 裕司
上席執行役員	藤田 彰彦
上席執行役員	榎谷 修司
執行役員	中嶋 潤
執行役員	橋本 徹
執行役員	西村 浩一
執行役員	楠田 香
執行役員	渡辺 亮
執行役員	蒔田 重信
執行役員	海野 太郎
執行役員	近藤 一夫
執行役員	森 陽一



ウェブサイトの紹介

当社をご理解いただくための、より詳細な情報はウェブサイトに掲載しています。企業情報、ニュース、事業紹介、IR(投資家情報)、サステナビリティ、採用情報などを、日本語版、英語版、中国語版にてご案内しています。

<https://www.kanematsu.co.jp/>

